

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和3年3月31日(水)午後1時30分から午後2時10分までの間

第2 出席者 西山委員長(司会)・古谷委員・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長
警備部長・首席監察官・総務参事官・情報通信部通信庶務課長

第3 議事の概要

1 委員長説示

2018年以来の公安委員長に選出されました。

先日、「県民の目線に立った委員会運営を努めたい」というコメントを出させていただきました。その使命を目指すにあたり軸のぶれないしっかりとした考え方、そして柔軟な対応をするために心を開いて人の話を聞くことが求められると思っています。

警察には、一つ一つの事柄に対して丁寧に取り組み、地域の安全・安心と幸せな生活の実現に向けて職務にあたっていただきたいと思います。

2 報告事項

(1) 警察行政のデジタル化に向けた取組状況について

警務部から、警察行政のデジタル化に向けた取組状況について報告があった。

(2) モデル署における現場対応訓練について・・・【資料1】

警務部から、モデル署における現場対応訓練について報告があった。

委員から、「モデル署を設定した現場対応訓練は、非常に重要な取組だと思う。訓練を受けた者、指導を担当した者が、それぞれ訓練によって新たなことに気づくことがある。そうしたことを次に活かしていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 令和3年春の全国交通安全運動の実施について・・・【資料2】

交通部から、令和3年春の全国交通安全運動の実施について報告があった。

委員から、「先日、高知市内の電車通りで横断歩道を渡る高齢者に手を差し伸べる若者を見かけた。こうした話を広報していくことも高齢者の死亡事故防止につながるのではないか。」旨の発言があった。

3 追加報告

路上強盗事件被疑者の逮捕について

刑事部から、路上強盗事件被疑者の逮捕について追加報告があった。

委員から、「警察が被害者からの通報を受理した後、迅速かつ的確な捜査により早期に被疑者を検挙した好事例である。」旨の発言があった。

第4 決裁事項

公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和3年3月24日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。